

北海道で馬インフルエンザ発生

4月25日、北海道で新たに馬インフルエンザの発生が確認されました。また、4月8日以降、熊本県の馬飼養農場（重種馬飼養農場）で8事例の本病の発生が確認されています。

【発生概要】

ばんえい競馬場（北海道帯広市）の重種馬

【対応】

- 2道県の疫学的関連性等の調査を実施中
- 感染馬の隔離、飼養馬の移動自粛、ワクチン接種指導、施設の消毒等によるまん延防止対策を実施。

◆馬インフルエンザは、感染馬の咳や鼻汁等の飛沫感染によって急速に伝搬する病気です。

◆**飼養衛生管理の徹底**及び**予防接種の励行**による発生予防に努めてください。



多量の鼻汁漏出



激しい乾性発咳

写真:JRA競走馬総合研究所

感染の拡大を防ぐためには、**早期発見が重要**です！！

農場で飼養馬に異状を認めた際には、速やかに当所へ連絡ください。